

アメリカンムードに マッチするのは 迫力タイプの5本スポーク

70/80スーブラ

星型もまだまだ
アウトストラダ
モデナ



3本スポークも
イケル!

トライアル
トライフォースゼルダ

70スーブラに最新アイテムの3本スポークの組み合わせが、キレイに決まった。ブラックボディにシヤンパンゴールドが意外にイケルゾ!

ダーク系路線もアリ!
スパルコNS II



コーディネート大賞!
SSR GP-θ

レッドに塗られたGP-θ独特のメッシュと、ヴェイルサイドエアロのコンビが、イメージ的にパッチリ! このセンスはあなどれないゾ。



彫りの深さがグッド
シャドー リミテッド



シンプル
デザインが
いいネ

OZフツツーラ



ヒカリモノも
ナカナカじゃん!

トムス C7R



フットワーク軽快!
ホイールの軽量化は、
走りに本当に効く!

「バネ下重量を1kg軽くすると、バネ上重量を15kg軽量化したのと同じ。効果がある」なんて、もっともらしいハナシが本音からあふれる。

でもなんかアヤシイしい、だいたい効果、ってどんな効果? と思ってたから、超軽量、高精度、高剛性で今話題のホイール、「マークスプロモーター・リガマスター」の体験試乗会が行われた。

で、これはチャンス! とばかりに、軽量ホイールの実地検証してきたぞ! ホイールの重さだけが異なる2台のFD・RX-7を用意し、ハンドリング、ブレーキングなどの比較テストだ。

その結果は「エッ、こんなに違うの!」ってのが正直な感想。軽量ホイールではステアリングの軽快感が違ふ! これは誰でもハッキリと体感できるゾ。



バネ下重量軽減の効果はビックリするくらい体感できた。フルブレーキングテストでも制動距離を13mも短縮した。こりゃもう、チューニングパーツだね。

また、サスがバネにくくなるので、実質的なタイヤのグリップ力が増し(タイヤの接地時間が長い)、その結果コーナリング性能がアップするという。これほどの効果をバネ上で出すには、ボディ自体の大幅な軽量化が必要というわけだ。そう、これが「効果」の正体なのだ。

もともと
オシヤレ指向だが、
JZA80になって、
それがさらに
加速された感じだゾ!

いまだに根強い人気の70スーブラだが、調査の結果、やはり80デビューの前に流行ったホイールが主流を占めていることが判明した。ショップの話でもモデナなどの迫力タイプの5本スポーク、それと同時に定番ブランドのBBS、RS、RGというパターンが多いという。

JZA80モデルになると、もっとオシヤレ指向に拍車がかかり、17インチと18インチが半々の割りで売れていることもこの証明で、さらにメッシュタイプも多くなってくる。

スパルコNS IIや、ゲバルトメッシュなど、比較的安いがカッコイイ18インチモノに、人気があるという。また、スポーティ派にRPOIも好評ということだ。

95 118 OPT